



發行所 磐城日日新聞社
社址 磐城小倉町1番地
電話 31355番
支店 磐城小倉町1番地
支店 磐城小倉町1番地
支店 磐城小倉町1番地

徵稅500萬增、滯納3割(推定) 新稅法による小名濱の財政白書

第二中學と第二校講堂に重点

今までは地方稅が決定して、結局地方民に於ては二倍に影響する、そして國稅優先という特權がなつて、町村が三つに割られて、町村の財政も漸やく目ハナがつき、新稅法の解説や徵稅の方法を一般に告知する、俄かに多忙を極めて、地方財源の確保に、町村の財政をどうにかする、この新稅法は國稅を高くしたから、町村の負擔能力如何は、

社説

小學校の先生を裸にする

たかせ、かすみ

近頃小學校の先生の素質が低下したといふことが屢々叫ばれて、これは戦時中の速成教育と正教員が不足のため、中學校卒や女學校卒などの無資格者を代用として補充したからであらう。しかしながら今日世評に上つてゐる素質の低下は、この様な経歴の先生ばかりを對象にしてゐるわけではなく、また、學歷によつて、優劣を判定することはどうかと思ふ。勿論、正規の師範學校

紫外線

編集子が小名濱に来て特に感じたことの一つは、大抵の家に「おろり」が作つてあることだ。これは東北人にとつては何れも珍らしく取り立てる程のことでもなく、生活慣習のあらわれであるかも知れないが、南方の暖國九州に生長したものに、これ程の興味がある一点である。昔

恒例による 中島商店街の お盆大賣出し

小名濱町中島通り商店街では恒例による中元大賣出しを八月二十日より二十六日の一週間にわたつて行つて、五十圓の買物に對し福引券を進呈し二枚を以つて抽籤する、賞品は三重ラジオ、五球スパーラジオ等、四等まで空くじなしという豪華版である。

か、夫婦の仲に離縁話を持ち上つたなどという話を聞かない、況んや他人様と口論して又傷沙汰に及んだといふ血なまぐさい事件は絶無ではないとしても稀であらう。おろりに三寶荒神といふ火の神様が居るといつて、線香やお茶を上げたり、煙草の吸殻やマツチの軸やもろもろの雑物を投げ入れて粗末にして

勿來の關址

本紙の題字の背景は小名濱町に在りて、有名な牧島畫伯が歴史の由緒ある勿來關を模して執筆せられたもので、その中で風流の武人として小學兒童に親しまれてゐる八幡太郎義家が詠じた勿來の關を紹介し、石城郡勿來町に在りて、奥羽の三關と稱せられ、現在多數の櫻を植へて置かれたものと傳

社告

左記の通り募集しますから希望者は至急履歴書を本社宛送付のこと。待遇その他は面談の上、決定します。

- 一、支局長 平、江名、湯本、植田に各編成、學歷を問はず、通信、擴張及び營業に自信ある方
- 一、記者 二名 年令三十五才以下、中卒以上、經驗者に限る
- 一、業務員 若干名 擴張及び營業に自信ある方

株式会社 長瀬印刷所



平商工會議所 會頭 諸橋久太郎 副會頭 野崎滿藏 常務理事 阿部政右門 伊藤秀吉 平市二丁目 電話三一九	株式 丸一魚市場 平市四丁目 電話一三三九	磐城貨物自動車株式會社 社長 渡邊重三郎 專務 強口唯七郎 平市銀治町 電話 653 1029 1293	常磐自動車株式會社 社長 野崎滿藏 專務 野崎喜八郎 本社 平市驛前 電話一〇七六 三四三	磐城通運株式會社 社長 鈴木丈三郎 專務 齋藤昌平 平市驛前 電話三五五八 四五八	釜屋 諸橋久太郎 平市五丁目 電話 99 999	石城酒造株式會社 社長 古川傳一 平市銀治町 電話二二六
--	---------------------------------	--	---	---	---------------------------------------	---

煙害対策連合會より 日本水素に要望

工場設備を完全にせよ

日本水素工場の煙害は農作物のみならず人家にも影響を及ぼしているが、その被害を受ける鹿島町及び芳川町に居住している八十一世帯三百九十八人の人は煙害対策連合會を組織しつぎの決議文を作成して會社と見舞金の交渉に當つてゐる

決議文

日本水素工業株式會社
社小名濱工場に於ける
硫さんアンモニア肥料

昭和二十五年五月
日本水素煙害対策
連合會長
雪古 清
他八十名

雪古對策

連合會長談

會員数は八十一世帯三百九十八人だが會社より會社出入の組人夫は會員より除外して呉れと申入れがあつたので目下その数を調査中である。今年第一回の交渉に於て、見舞金はいらぬといふので、向我々は常に會社に對しては絶対に許さぬといふ態度で交渉する。又煙は出さないわけには行かないと回答した。その後、見舞金の交渉に入つたのだが、八月八日の委員が會社宅を戸別訪問した際、無條件で會員一人当り三千圓の見舞金を要求して今交渉を進めてゐる。煙害によつて家庭菜園は文字通り全滅し金具類はすぐさまびびりつて自轉車等は普通の半分の耐久力しかない。煙のひどい時などはせきも出ない。出て来た家にも居られない状態である。移轉希望は皆持つてゐるが第一に換地がなく、移轉出来ないでゐる。向我々は常に會社に對しては絶対に許さぬといふ態度で交渉する。

職業婦人訪問記

小名濱で最古の 平間洋裁學院

大の男でさえ仕事にあぶれて、その日その日の生活に四苦八苦しているとき、女の細腕で男はだしの働きをなし一家の大黒柱になり或いは夫をなくして雄々しくも子供を抱え生活戦線に活躍するものもある。そのも男尊女卑の思想は産業革命以來、あらゆる職場が男性中心となつて、女が経済力がなかつたからであるが、古代は養蠶や機織が経済社會の主体になつていたため母權時代もあつた。そこで新憲法の制定後、女性の人格が尊重せられ、男女同權になつたとしても、更に女權擴張などと男性が、ひがむこともない。かつて職業婦人は家庭的でないとか、賣れ残りだなどと蔑視された時代もあるが、最近の女に経済力があると、もしも男が失業した場合には心強いという弱い男は求婚の條件に、わざわざ職業婦人を希望するものさへ珍らしくなつてゐる。



しかも戦後に洋装やパーマやダンスが流行してからは、これらの職場が女性の獨壇場となり、その収入も男性を凌駕するものさへ出現して女性の鼻息は、いよいよ荒くなり、まごまごすると中絶性のない亭主などは女房に頭が上らぬといふ珍風景も現出している。そこで記者は特に未婚の女性及び未亡人の職業戦線に巡回して一般に紹介するため先づ第一に小名濱町で最初に開業したといふ平間洋裁學院の経営者である平間文恵さんを訪問した。

平間文恵さんは小名濱町字後宿に出生、昭和十五年、大阪文化洋裁學院研究科を卒業、洋裁學院研究科を卒業後、全十七年より現在、地に程近い神波に現在の平間洋裁學院を經營の傍ら一時同町所在の海軍衣服廠に勤務したこともあるが、終戦と共に退職したその後、全學院の特色は「學」である。本校は「學」を以て教育の中心とし、必要なら職業技能並に洋裁の専門教育を施し、社會の公民としての素質を養ふことを目的とし、修業年限は一年である。平間文恵さん(寫眞は平間文恵さん)

夏祭・近づく

平市で盛大な行事

平市、平商工會議所共催、平町長後援の「夏まつり」行事は次の如く決定した。

- 八月十九、二十、廿一日の三日間盆踊大會
- 八月廿二日流燈花火大會(鎌田橋で)

二十、二十一日の三日間乗客の便宜を計るため左記の通り臨時運行することになった。

- 湯本、好間、赤井、四ツ倉線午後十一時まで
- 江名、小名濱線午後十時まで

常磐バス 臨時運行

平市で、二十、二十一日の三日間乗客の便宜を計るため左記の通り臨時運行することになった。

- 湯本、好間、赤井、四ツ倉線午後十一時まで
- 江名、小名濱線午後十時まで

江川日水 庶務課長談

農作物のようにはつきり被害の程度が出ないから判定が出来ない。で見舞金以外に方法がなく先方もこの点は了解してゐる。今年一人三千圓の要求が出てゐるが旧盆前には普通したいと思つてゐる。煙害をまぬかせるためには移轉するより方法がない、子供や老人の体に變調を來

待望の「鰻」揚る

景氣挽回の前兆か

昨年の漁期より皆無の状態にあつた鰻が一、五〇〇貫水揚げされ人気が呼んで加工方面に向けられた。漁場は菊田沖にて伊藤房義氏所有共徳丸(船長柳内秀吉)は一、〇〇〇貫、雨澤四郎氏所有哲丸(船長小林由太郎)は五〇〇貫の漁獲があつた。

犯人は小名濱署で検挙

發電機と酒を盗む

小名濱町引揚場、漁業芳賀運四郎さん方の漁夫高橋和見(二四)同松本隆祐(二二)は八月十五日同町沖見町竹中重三郎さん方の發電機一基(時價)二万圓相當を盗み全じく漁夫まさ田八郎(二二)は、同町榮町の渡邊酒店から清酒二升を盗みいづれも十八日小名濱署に検挙された。

魚菜市況

小名濱青果物市場(寫眞は平間文恵さん)

小とまと	二五・三〇圓
大とまと	八五・一一五圓
なす	三三・四五圓
からし	一本五十錢
根生芽	四〇〇圓

天気概況

【今晚】風弱くよい天気
【明日】南東の風よい天気、あつくなる
海上はおだやかだが霧の発生に注意



内科 外科 小児科 泌尿器科 渡邊醫院 西町 電三五二	小児科 賀澤醫院 花畑 電二九三	内科 外科 性病科 石井醫院 本町 電四七二	産科 外科 久保田醫院 横町 電二二二	産科 外科 黒澤醫院 蛭川南 電一六二	小児科 会田醫院 横町 電一四七	外科 松田外科 辰巳町 電四三四	内科 外科 富ヶ浦病院 院長 安田善一 中坪 電三二二	外科 馬目醫院 古港 電五三〇	内科 外科 堀越醫院 横町 電三七三	小児科 箱崎醫院 大原	小児科 宮津醫院 本町 電四二二	小児科 西山醫院 松ノ中 電八三三	皮膚科 小児科 高木醫院 西町 電四九九	小児科 蛭田醫院 横町 電四九六
--	------------------------	------------------------------------	------------------------------	------------------------------	------------------------	------------------------	---	-----------------------	-----------------------------	-------------------	------------------------	-------------------------	-------------------------------	------------------------